

H.23

## 十一月（今月の掲示板）

真宗大谷派・願成寺

辛い時は、自然に目を向けましょう

お釈迦様は、『一切皆苦』=人生は全てが苦と説かれました。老・病・死があり、思い通りにならない事が多く辛いと感じるのは、私達が自然に逆らって生きようとするからです。仏教では、自然を『じねん』と読み、①無為自然=桜に桜の花が咲き・山川・生き物などは、大昔から自然の法則通りに存在する、②業道自然=男や女人に生まれたなどの業(行い)を「受け生める」があります。業道自然に反発し、「何で私は男(女)なの?」と愚痴・不満を語るのは、「煩惱(欲)」があるからです。水は高い所から低い所へ流れるように『なる』ようになる』というのが無為自然です。雑草は踏まれても、時期を待つて立ち直つて行きます。人間も無為自然の中から生まれたのに、自分の思い通りにならない時やケになつたりします。辛い時、『我がまま』になつて、川の流れに逆らうような生き方をしていないか考え、後は仏様に御任せすると、なるようになつて行きます。